



オリンピックから学んだこと

校長 片山 順也

この夏、様々な面で大きな話題となった東京2020オリンピック・パラリンピック競技会が、間もなく閉会を迎えようとしています。57年ぶりに東京で開催されたにもかかわらず、テレビでの観戦しきれなかったことは、大変残念でなりません。しかし、このような状況下でも、画面に映るアスリートたちの姿から多くの感動や教訓を得ることができました。

今回のオリンピック・パラリンピックには、様々な場面があり、大変多くの場面で心を動かされましたが、中でも特に、オリンピックで印象に残った2つの場面を紹介します。

一点目は、卓球の混合ダブルスの試合です。7月26日に日本の水谷準選手と伊藤美誠選手が見事、中国ペアを破り、卓球では日本初の金メダルを獲得しましたが、印象に残っているのは、この金メダルを取った試合ではなく、前日のドイツペアとの準々決勝です。

この試合では、日本はドイツに2対9と大きく差を付けられ、あと2点取られると日本のメダル獲得の夢がなくなるという窮地に立たされました。この様子をテレビで見ていて、私は「もう負けてしまうだろうな。残念ながら、メダルは取れないな。」とっていました。ところが、水谷選手と伊藤選手は、あきらめどころか、ここからさらに力を発揮し、少しずつ挽回して、相手のマッチポイントを7回もしのぎ、見事勝利したのです。

この試合を見ていて、勝利の瞬間、思わず声を上げて喜んだのと同時に、「もう負けてしまうだろうな」という気持ちになっていた自分を恥ずかしく思いました。そして、「最後まであきらめてはいけない」ということをこの2人から教えられた気がしました。

二点目は、卓球混合ダブルスと同じ日に行われたスケートボード女子ストリート決勝の試合です。この競技では、日本の西矢栞選手が金メダル、中山楓奈選手が銅メダルを獲得しました。

優勝した西矢選手は、競技の合間も含め、ずっと笑っていて、笑顔を絶やさなかったのです。競技後、記者にずっと笑っていたことについて問われると、西矢選手は「自然と」と答えたそうです。重圧がかかり、緊張するであろうオリンピックの決勝で、自然な笑顔で競技に臨めたことが、彼女の力を最大限に引き出したのではないかと思います。西矢選手の様子から、「笑顔」でいることの大切さを実感することができました。

さて、長かった夏休みも終わり、いよいよ2学期がスタートです。オリンピック・パラリンピックから学んだことも生かしながら、子供たちが、「最後まであきらめず」、「笑顔」で過ごせるよう、教職員一同、子供たちを支えてまいりたいと存じます。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、2学期も引き続き、本校の教育活動にご理解・ご協力くださいますようお願い申し上げます。

9月行事予定

1(水) 4時間授業 始業式 給食始

※10日まで、4時間授業

6(月) しぜん探検隊(3年生)

- ・保護者会と学校公開は、中止。
- ・集団下校訓練は、延期。

13(月) しぜん探検隊(3年生)

14(火) しぜん探検隊(予備日)

15(水) 4時間授業

17(金) 上中部活紹介(meet.6年)

25(土) 引き取り訓練(1年生のみ)

29(水) 4時間授業

3年生 ヤゴ救出大作戦～観察

「上石神井しぜん探検隊」の方々のご協力のもと、ヤゴ救出大作戦を行いました。

プラスチックのかごを使ってプールの底をさらい、見付けたヤゴを種類ごとに分類して大きな容器に移しました。初めはヤゴを触るのが怖いと感じたり、汚れたプールに入りたくないと感じたりした子供たちも、自分のかごの中でピチピチはねるヤゴを見付けると、嬉しそうな顔を見せてくれました。

救出したヤゴを10匹ずつ、各教室で飼いました。餌をあげて毎日大切に育てたことで、無事に羽化をしてトンボとなり、教室から飛び立っていく姿をみんなで見送りました。

活動を進めるに当たり、「上石神井小学校 しぜん探検隊」の皆様には、事前指導からたいへんお世話になりました。身の回りの自然環境や自然の厳しさ、ヤゴを救出する意義についても考えるきっかけとなり、有意義な体験をすることができたと思います。ありがとうございました。

4年生 デンマーク射撃選手団との交流会

7月6日(火)の5校時、東京2020オリンピックに出場したデンマーク王国の射撃選手の方々オンラインで交流会を行いました。4年生は総合的な学習でデンマーク王国について調べていたので、練馬区のホスト国であるデンマークの選手と交流会をすることになりました。通訳の方を介しての交流でしたが、子供たちの学校紹介を聞いていただいて、子供たちの質問にも答えていただきました。時差の関係でデンマークは朝の6時過ぎでしたが、選手の皆さんはにこやかに親切に話してくださいました。感染症対策の関係で大きな声での応援はできませんでしたが、デンマークの国旗をカ一杯振って応援の気持ちを表しました。

9月の生活目標

たくましい体や心をつくろう

夏休みは有意義に過ごせたでしょうか。新学期もまだ暑い日が続くことが予想されます。たくましい体と心をつくっていくためにも、次の点に気を付けて、毎日過ごしてほしいと思います。

- ・規則正しい生活をする。
- ・進んで運動に取り組む。
- ・水分補給、汗の始末をする。

学校生活に体を慣らすためにも就寝時間や起床時刻など、基本的な生活習慣を見直していきましょう。日頃から体を動かして徐々に体力を付けていきましょう。水筒や汗を拭くためのハンカチ、タオルの準備も引き続きよろしくお願い致します。